

# 令和5年度事業報告

## 公益目的事業 1 「小さな親切」運動を通じて国民の心身の健全な発達と豊かな人間性を涵養

### 1. 「小さな親切」実行章贈呈事業

#### ○令和5年度の概要

- ・ 新型コロナウイルス感染症が第5類に移行したことから、全国的に贈呈式や表彰式が再開された。また、受章者を訪問し贈呈を行う県本部・支部もあった。
- ・ 中央本部では、会員校である専修大学松戸高等学校（千葉県）からの推薦を受け、仙台育英学園高等学校（宮城県）を表彰した。受章事由は、メディアでも紹介された、夏の甲子園大会を舞台にした応援歌をめぐる両校の心の交流によるもの。仙台育英で行われた贈呈式の様子は、新聞社をはじめ地元放送局などで紹介されたほか、当情報誌（新春号）やSNSでも紹介した。
- ・ 当該年度は、中学生による園児のためのイベント開催、高校生による野球教室など、中高生がより小さな子どもたちのために活動する事例が目立った。
- ・ その他、全国的に高齢者の保護や道路での急病人等の救護といった事例や、地域清掃や子どもの見守りなど、日常生活での思いやり活動の推薦も前年度に引き続き多く寄せられた。

#### ○令和5年度受章者数 31,523名

	令和5年度		令和4年度（参考）	
個人	3,621名		3,867名	
団体	266件	27,902名	266件	24,526名
合計	31,523名		28,393名	

#### ○実行章贈呈者数累計 6,129,373名

- ・ 5月25日発表分で累計受章者が610万人に到達。610万人目表彰として、親族が海外に居住する高齢者への生活サポートを行った、古田昌嗣さん（岐阜県・警察官）に岐阜県本部主催の実行章贈呈式で表彰状ならびに記念の楯を贈呈した。

#### ○実行章バッジの販売

頒 価：1個 150円（税込・送料別）

販 売 数：1,341個

（参考）令和4年度 1,412個

おもな購入者：9県本部・11支部、受章者本人など

- ・ バッジ購入者の多くは、個人受章者や推薦者。また当該年度は、バッジを紛失した過去の受章者からの購入申し込みも複数あった。

## 2. 第48回「小さな親切」作文コンクール

○ 応募総数 27,769 編 (前年度比 6,088 編減)

内 訳：小学生 585 校 6,843 編 ・ 中学生 620 校 20,926 編

- ・ コロナ前の水準に比べると1万通以上減少。減少要因としては、教員の働き方改革の一環で、夏休みの課題を減らす傾向にあること、全国的に課題の提出自体も必須ではなく選択制となっていることなどがあげられる。
- ・ また作文審査を行う教育関係者から、課題の中では読書感想文やフィールドワークなどが子どもたちに選ばれやすい傾向にある、との意見もあった。

○ 応募作品の傾向

- ・ 外出先、旅行やホームステイ先、部活などでの人との交流を描いたものが大幅に増加。最も多かったテーマは、「あいさつや声をかけることの大切さ」について。見知らぬ人からあいさつや、温かな一言をかけられて嬉しかった体験などを綴ったものが目立った。
- ・ また例年、地域の「見守り隊」への感謝を綴ったものは多いが、今回は見守り隊の方のあいさつや声かけ、学校への付き添いなどが子どもたちの大きな心の支えとなっている様子がよくわかる作品が複数あった。
- ・ 優先席を必要としている人に席を譲らない大人、電車やバスの中で赤ちゃんが泣き出してしまった際、母親や周囲に怒鳴る人など「迷惑な大人」をテーマにしたものもあった。

○ 特別テーマの設定

- ・ 3年半あまり続いたコロナ禍を通して気づいた親切や思いやりについて考えてもらおうと、「私の心のワクチン」を設定したが、コロナに関連した作品というよりも、「ワクチン＝特に心に響いた親切」ととらえた多種多様な親切の形が多く寄せられた。

○ 入賞・入選作品の発表

- ・ 作品集には、上位30作品を収録。入選100名は氏名紹介のみとなることから、本部WEBサイトに全入賞・入選作品を令和6年1月～2月にかけて順次アップロードした。

〔実施概要〕

後 援：内閣府 文部科学省 NHK 毎日新聞

協 賛：カシオ計算機株式会社 株式会社サクラクレパス

テ ィ マ：小さな親切

特別テーマ：私の心のワクチン

応募資格：小学生・中学生（小・中学生と同じ学齢のものを含む）

応募方法：400字詰原稿用紙3枚以内（本文のみで1,200字）

副 賞：上位賞 /メダル・電子辞書 or 腕時計 (G-Shock) or 電波時計・文房具  
入 選 /メダル・電波時計・文房具

締め切り：9月22日（金）必着

審 査：第1次審査：9月25日（月）～10月3日（火）※平日のみ

第2次審査：10月9日（月）

最終審査会：10月24日（火）

審査委員5名（内閣府大臣官房総務課管理室長ほか）

入賞・入選者数：130名 内訳／大臣賞2名・運動本部賞2名・特別優秀賞6名  
優秀賞20名・入選100名

要項・入賞発表：運動本部WEBサイト / 5月1日（月）・11月15日（水）  
教育新聞（要項発表のみ） / 6月22日（木）

表彰式：令和5年11月24日（金）

欠席者の賞状及び副賞は、各学校または地域組織より伝達。

○ 作品集の販売 / 作文コンクール&はがきキャンペーン合併版

タイトル：『よい一日を』

作製数：2,500部

頒 価：500円

発行日：2月15日（木）

### 3. 青少年すこやか育成事業

○ 青少年教育専用WEBサイト「てらこあん」を通じた教育活動

- ・ これまで実施してきた小学校道徳授業のレポートや教育プログラムを、教育関係者向けに継続して提供。

### 4. みんなつながる、トモダチ作戦

提供団体：150団体（内訳：学校137 企業・団体2 組織10 個人1）

配布物：のぼり620枚・たすき2,181枚・ポスター2種874枚

※1団体につき、のぼり3枚、たすき10枚、ポスター4枚を提供

※非会員校（団体）は送料1,000円を負担。

○ 提供先について

- ・ 地域組織や会員を通じて、主に地域の小中学校、実行章を受章校などに提供。
- ・ WEBサイト等を通じた非会員校からの申し込みは20件。

○ 情報誌『小さな親切』で活動事例紹介

春号／No.530 北海道 函館市立深堀小学校

夏号／No.531 福井県 福井市旭小学校

### 5. ことばの魔法プロジェクト

#### 第39回「小さな親切」はがきキャンペーン

○ 応募総数 1,938編

- ・ 一般個人の応募数が昨年度からやや減少したが、非会員校の団体応募が増加し、全体としては昨年度比112.0%の応募数となった。



## 〔実施要項〕

後 援：内閣府 文部科学省 NHK  
と き：令和5年11月24日(金) 12:45~14:30  
と ころ：ホテルグランドアーク半蔵門 富士東の間  
司 会：石井麻由子 (NHK財団 専門委員)  
プログラム：【表彰】内閣官房長官賞・「小さな親切」運動大賞・「小さな親切」運動賞・  
第39回はがきキャンペーン・第48回作文コンクール  
【作品朗読】作文コンクール大臣賞

### 「小さな親切」運動推進功労者内閣官房長官賞 /5名

- 1) 青柳 俊一 千葉県本部代表 2) 尾崎 英雄 愛媛県本部副代表  
3) 肥川 史郎 大分県本部副代表 4) 金沢 幸一 鹿児島県 鹿屋支部代表  
5) 見野潤一郎 静岡県 特任推進委員

### 「小さな親切」運動大賞 /1団体

「小さな親切」運動福井県本部

### 「小さな親切」運動賞 /2団体、個人1名

- 1) 鶴岡「小さな親切」の会 山形県 2) 「小さな親切」運動宮崎市支部 宮崎県  
3) 中岡裕次郎 東京都 個人正会員

### 「小さな親切」特別功労賞 /1名

足立統一郎 鳥取県 山陰本部監事

## 7. 『小さな親切』誌の刊行 <(一財)日本宝くじ協会助成事業>

季刊発行：年4回(春号5月・夏号8月・秋号11月・新春号1月)

発行部数：1回あたり約30,000部 年間延べ120,000部

### ○60周年特集

夏号(No.531)では60年の歴史のトピックとなる写真を表紙に使用したほか、記念祝賀会の様子、茅誠司初代代表や山橋由貴子専務理事のメッセージを紹介し、運動継続の大切さ、今後の活動への協力を呼びかけた。

#### <特別インタビュー>

春号/No.530 公益社団法人「小さな親切」運動本部 代表 鈴木恒夫

新春号/No.533 株式会社アミューズ 代表取締役社長 中西正樹

#### <永年会員インタビュー>

夏号/No.531 河上金物株式会社(富山県)・長岡市立深沢小学校(新潟県)  
東京都 栗田元次(個人正会員)

### ○SDGs 関連の活動紹介

身近な社会貢献に興味を持ってもらうため、地域組織や会員などの「SDGs」関連活動を紹介します。

春号/No.530 福井県小浜支部 夏号/No.531 福井県敦賀支部

秋号/No.532 沖縄県 長谷川清一(個人正会員)

## 8. 地域の輪・和・環プロジェクト <協力：(株) A 2 Z >

### ○ 車椅子の斡旋

- ・ 地域組織に自走式車いすを斡旋。購入組織が地域の社会福祉施設等に寄贈。

#### 〔実施概要〕

実施組織：15 県本部 ・ 15 支部

斡旋数：80 台（うち リクライニング 4 台、シャワーキャリー 2 台）

種類：①BAL-1（ミキ社製）

自走式／介助ブレーキ（ドラム式）付／背折れタイプ

キャスター 6×22 インチ／座幅 40cm／前座高 43.5cm／全長 98cm

全幅 65cm／全高 86.5cm／重量 12 kg

②プレート サイズ縦 4cm×横 11cm／白地に黒文字の亚克力製  
文字は 3 段以内で 1 段の文字数は 13 文字程度

頒 価：①車椅子本体 29,200 円 / メーカー希望小売価格 85,000 円

②プレート 2,000 円 / 希望組織のみ

※1 台につき送料 2,200 円

展開方法：4 月に購入希望を確認し、6 月に A2Z（販売代理店）に発注。

## 9. 日本列島クリーン大作戦(40 回目)

### ○ 60 周年仕様のポスター製作

- 60 周年記念ロゴ入りポスターを製作。希望する地域組織へ配布した。

### ○ 各地で本格的な活動を再開

全国的にクリーン大作戦を本格的に再開する動きがみられた。

- ・ 従来通りの大規模（参加者 1,000 名以上）活動も複数の地域組織で行われ、地域の道路や河川、公園のほか、観光地での清掃活動も実施された。また、4 年ぶりの開催となった地域も多く、実施を喜ぶ声も多数寄せられた。
- ・ 近年顕著になっている夏季の猛暑を受け、開催時期を秋に変更したり、活動時間を短縮するなど、参加者に負担がかからないよう工夫する地域も見られた。
- ・ 一部組織では、会員企業・学校に自主的な活動を呼びかけ、JT 提供のごみ袋を配布するなど、それぞれの実情に沿った活動への支援を行った。
- ・ 実施組織：51 組織 参加者：延べ 145,800 名（学校、団体単位の参加者含む）

### ○ ごみ袋総数 80,000 部 < 提供：日本たばこ産業（株） >

内訳 / 可燃・不燃用共通 30L：24,670 部 ・ 手提 12L：55,330 部

#### 〔実施概要〕

後 援：内閣府 文部科学省 総務省 国土交通省 環境省 警察庁

協 賛：日本たばこ産業(株)、コカ・コーラ協会、(公社) 食品容器環境美化協会、  
スチール缶リサイクル協会、(公財) 日本環境協会、日本石鹼洗剤工業会

スローガン：美しい日本、美しい心

期 間：令和 5 年 4 月 1 日（土）～令和 6 年 2 月 29 日（木）

## 10. 日本列島コスモス作戦 (35回目) <協力: タキイ種苗(株)>

- 60周年仕様のオリジナルPR種子袋を製作  
種子袋を60周年記念ロゴ入り種子袋を製作。
- 種子の斡旋  
コスモス種子袋及び種子 (dl・L)、ミニヒマワリ種子袋、ヒマワリ種子袋を斡旋。

### [実施概要]

発注数:	●コスモス種子袋	29,935袋	
	種子 (dl・L)	60dl・18L	
	●ミニヒマワリ種子袋	18,970袋	
	●ヒマワリ種子袋	24,345袋	
	大袋 (500g)	1袋	
頒価:	①コスモス種子袋	1袋	18円
	②ミニヒマワリ種子袋	1袋	20円
	③ヒマワリ種子袋	1袋	18円
	④コスモス種子	1dl	660円・1L 6,534円
	⑤ヒマワリ種子	500g	4,416円
発送:	送: 4月中旬		

## 11. 使用済み切手等寄贈

- 使用済み切手等の寄贈
  - ・ 個人、企業、学校等から寄せられる切手等については運動本部で取りまとめ、寄贈先へ送付。地域組織が取りまとめたものは、基本的に海外支援団体に直接送付。
  - ・ 寄贈先 使用済み切手: (公社) 日本キリスト教海外医療協力会  
(公財) 緑の地球防衛基金  
認定 NPO 法人日本国際ボランティアセンター  
使用済みプリペイドカード: (公財) ケア・インターナショナル ジャパン
- 収集・寄贈数量
  - ・ 使用済み切手 31.94 kg / 運動本部到着分取りまとめ分
- 協力者氏名をホームページに掲載  
内訳 / 地域組織 5件・企業 35件・団体 18件・個人 30件・匿名 11件  
/ 運動本部到着分取りまとめ延べ数

## 12. その他

- 各地域の運動支援
  - 1) 地方活動助成費の交付  
総額: 6,998,000円 / 6月交付・令和4年度会費収入の12%
  - 2) 全国地方本部事務局長会議  
と き: 令和6年2月9日(金) 13:00 ~ 15:30

- 3) 地域組織の各種会合への講師派遣、会議、会合等への出席  
 講師派遣 6回 会合等への出席 13回

○ 各種パンフレット、ポスター等の作製

1) 基本資料

基本パンフレット・三つ折りしおり・八か条カード・実行章パンフレット・  
 八か条ポスター・「小さな親切」運動イメージポスター

※基本パンフレットは、「小さな親切」運動がSDGsに貢献できる活動であることがわかる内容にリニューアル。

2) 法人会員楯

## 収益事業

### 1. はがきキャンペーン作品の書籍化

当該年度は書籍化なし。

### 2. 「小さな親切」運動グッズの販売

60周年記念として令和4年度に作製した、一筆箋3種、エコバッグ等を販売。また、海洋プラスチックや再生古紙を使用した、環境にやさしいボールペン2種及び小さなしんせつレター（一筆箋）のイヌ柄を新たに作製した。

〔作製物・価格〕

小さなしんせつレター（ネコ、クマ）	450円	（地域組織販売価格 350円）
花束レター	500円	（ ” 400円）
エコバッグ	600円	（ ” 500円）
ボールペン（クリップ式）	100円	（ ” 60円）
クリアファイル	50円	

※会員には割引を行い、会員特典を設定。

※クリアファイルは、地域組織には県本部3箱、支部1箱の上限を設けて無料提供。  
 （送料1箱900円は組織負担）。上限を超えた場合は上記価格で販売。

※小さなしんせつレター（ネコ柄）は当該年度で完売。

〔新たな作製物・価格〕 令和6年度から販売

オーシャンプラスチックボールペン	180円	（地域組織販売価格 100円）
ボールペン（紙ペン）	150円	（ ” 100円）
小さなしんせつレター（イヌ柄）	450円	（ ” 350円）

〔販売数〕

小さなしんせつレター（ネコ、クマ）	222冊	79,400円
花束レター	45冊	18,500円
エコバッグ	90枚	45,300円

ボールペン（クリップ式）	3,048 本	184,820 円
クリアファイル（無料提供分除く）	1,810 枚	82,450 円

## その他事業

### 1. 総会・理事会

#### 1) 第13回社員総会

令和5年6月9日(金) 14:00～ / ベルサール飯田橋駅前

#### 2) 理事会 3回開催

第53回(5月19日)・第54回(9月22日)・第55回(令和6年3月8日)

### 2. 「小さな親切」運動本部特任推進委員の委嘱

委嘱者なし。

### 3. その他

京都府本部、山陰本部、山口県本部、香川県本部が自主事業として「エコキャップ収集運動」に取り組む。また「心の国際交流」も地域組織の自主事業として展開。

## 広報活動

### 1. WEBサイト等による情報発信

公式WEBサイト、Facebook、Instagram、YouTube等を通じて、リアルタイムの情報を全国に発信。また、地域組織専用ページで実践活動を定期的に取りあげた。

### 2. 地域組織紹介動画制作

#### ○地域組織紹介動画

- ・ 地域組織の要望に応じ、当該県本部、支部の活動状況を紹介する動画を制作。地域の表彰式や実行章贈呈式また県大会などで上映し、参加した受賞者・会員・関係者に、明るい地域づくりのために果たしてきた県本部、支部の役割を知らせると共に、運動PRに活用いただいた。

動画活用組織：静岡県本部、山陰本部、香川県本部、北九州市本部、鹿児島県本部、宮崎市支部

## 寄 附

金額：1,789,131 円 寄附者：75 件（匿名含む）

## 見舞金

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」により甚大な被害を受けた被災地への見舞金を1月11日から2月29日の期間で募り、3月27日に日本赤十字社石川県支部に送金。

金額：5,015,870円 寄附者：52件

## 創立60周年記念事業

創立60周年記念祝賀会を中心に、「小さな親切」運動を盛り上げる各種活動を展開し、60年間の活動や成果を多くの方にお伝えしたほか、記念グッズを作製し広く活用した。

### 1. 公益目的事業関連

／それぞれの事業報告参照

#### ○ みんなつながる、トモダチ作戦

地域組織からより多くの学校・会員企業に参加を呼びかけてもらうとともに、60周年記念として令和4年度に作製した新たな活動グッズを提供した。

#### ○ 「小さな親切」誌の刊行

鈴木代表、(株)アミューズの中西正樹社長の特別インタビューを実施。鈴木代表のインタビューでは、当運動の大切さを改めて訴え、今後の活動への協力を呼びかけた。中西社長には、アミューズの社会貢献活動、エンターテインメントに必要な思いやりについて語ってもらい、「小さな親切」の心を育む大切さを発信した。

#### ○ 日本列島クリーン大作戦

60周年記念デザインポスターを広く配布。

#### ○ 日本列島コスモス作戦

60周年記念デザイン種子袋を斡旋。

#### ○ 各種賞状のリニューアル及び賞状フォルダの製作

各種賞状を身近に飾って「小さな親切」運動を思い起こしていただくこと、額やフレームに納まりやすいサイズとすることを目的に、60周年を機に、実行章ならびに作文コンクール、はがきキャンペーンの表彰状、日本列島クリーン大作戦及びコスモス作戦の参加団体に対する感謝状、「小さな親切」運動推進功労者への感謝状、白紙賞状のデザイン・文面を一新し、JIS規格に合わせたサイズにリニューアルし、各サイズに合わせた賞状フォルダを新たに製作。実際の使用は、令和6年度から使用を開始。

### 2. 収益事業関連

#### ○ 収益事業 /グッズの販売

組織へのアンケートで需要が多かった一筆箋、ボールペンの種類を増やして販売。

### 3. 祝賀会関連

#### ○ 60周年記念動画制作

- ・ 運動60周年を記念して、運動発足時の状況、地域組織が設立された経緯、現在も

継続中の事業、災害時の活動、茅初代代表の未来に向けた提言などを動画（タイトル：『60年目の決意』／7分50秒）にまとめ、60周年祝賀会で上映。

- ・ 祝賀会上演版をベースに、より多くの地域組織の活動写真や情報、祝賀会の報告を加えたロング版（9分40秒）も制作。「小さな親切」運動への理解を深めてもらうことを目的に、DVDとして全国の組織、会員、関係者等に配布した。

#### ○ 創立 60 周年記念祝賀会

##### 〔実施概要〕

と き：令和 5 年 6 月 29 日（木） 18:00～20:00

と ころ：グランドアーク半蔵門（東京都千代田区）

参 加 者：140 名 / 内訳：来賓・正会員・寄附会員・地域組織・その他関係者

プログラム：■記念動画 / 60 周年記念動画の上映

##### ■創立 60 周年記念表彰 Small Kindness Awards

長年にわたり会員として運動に貢献してくださった 5 団体を表彰

- 1) 株式会社藤崎 宮城県
- 2) 公益財団法人東京タクシーセンター 東京都
- 3) 秦野市西地区青少年育成活動推進部会 神奈川県
- 4) 河上金物株式会社 親睦会 富山県
- 5) 「小さな親切」運動八幡東区支部 福岡県

記 念 品：組織紹介の商品 4 点（お酢セット、入浴剤、今治タオル）及び本部オリジナルグッズを贈呈

協力組織：福井県本部、福井県小浜支部、岐阜県本部、愛媛県本部

---

#### 【会員数・会員種別内訳】

会員数：140,379 名

内訳 / 個人正会員 89 名、個人寄附会員 18 名、法人正会員 30 法人、法人寄附会員 19 法人、個人会員 601 名、地方賛助会員 6,125 名、団体会員 87,669 名、学校会員 45,828 名

#### <参考 令和 5 年度>

会員数：145,409 名

内訳 / 個人正会員 93 名、個人寄附会員 20 名、法人正会員 30 法人、法人寄附会員 18 法人、個人会員 638 名、地方賛助会員 6,237 名、団体会員 91,153 名、学校 47,220